

令和5年度 第53回九州中学校バスケットボール競技大会

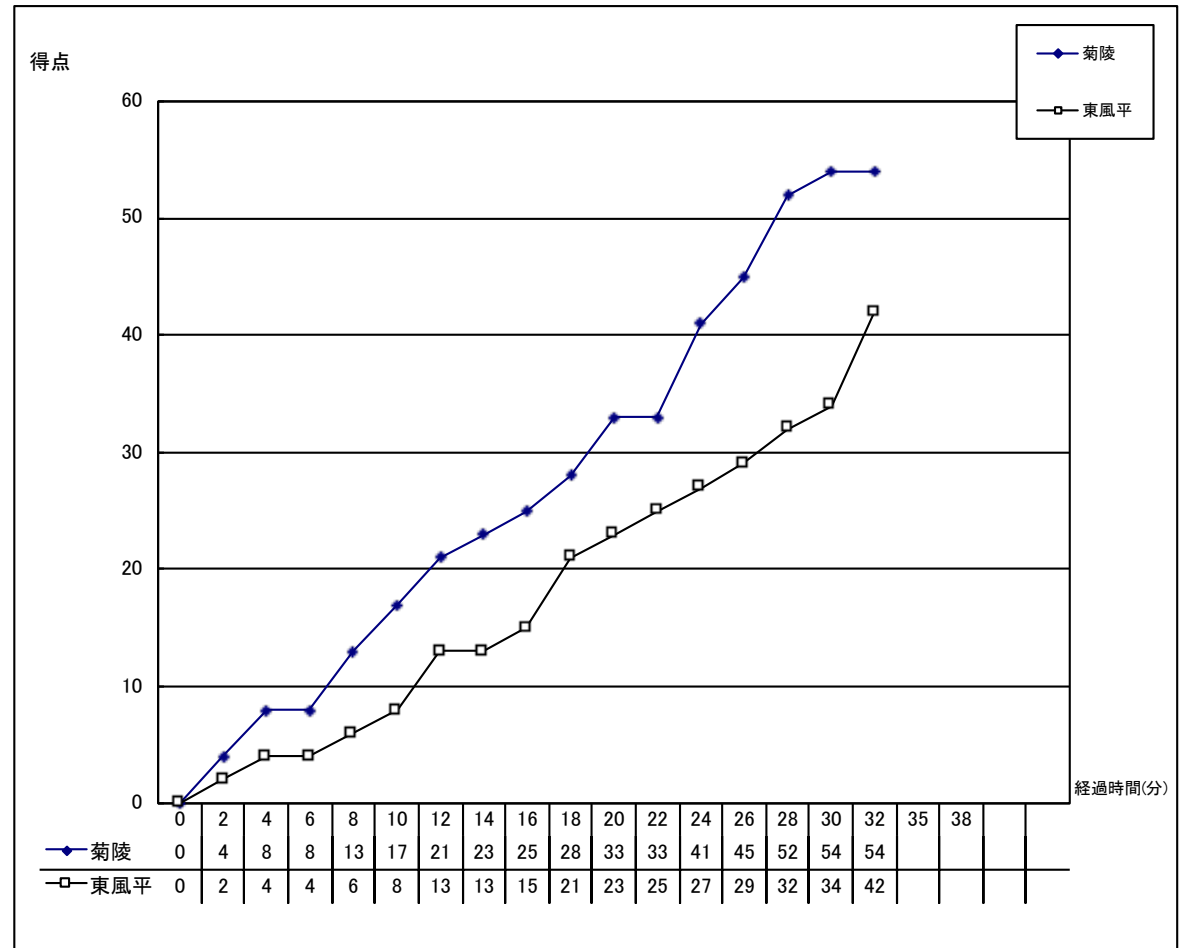
個人データ表

女子 1回戦	令和5年8月8日	16:40 開始
会場： ナースパワーアリーナ	Bコート	第3試合
主審： 徳丸	副審： 水間 東田	

☆ 菊陵 福岡	54	13 12	1 Q 2 Q	6 9	42	東風平 沖縄
		16 13	3 Q 4 Q	12 15		

菊陵													
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計	
	4 吉原 幸来			2						1	1	1	2
	5 西嶋 瑠莉										1		1
	6 加茂 裕美					1				2			
○	7 森 柚稀	14	1	2	5	10	1	2	3	1	1	2	
	8 田尻 心					1							
	9 吉武 ことは			1						1		1	1
	10 村上 葉南												
○	11 中村 結愛	10		4	4	8	2	2	2	4	1	5	
	12 土肥 あかり												
	13 松尾 咲彩	2			1	1						1	1
	14 東 ななみ					1				3	2		2
	15 小宮 愛結	2		1	1	1						1	1
○	16 藤原 史恩	4		1	2	3				4	3		3
○	17 吉田 光咲	16		3	7	17	2	3	2	4	4		8
○	18 岡村 夢珠	6		3	2	7	2	4		4			4
コーチ	土井 苑果												
合計		54	1	17	22	50	7	11	18	20	10	30	
成功率			5.9%		44.0%		63.6%						

東風平													
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計	
	4 ダース レイラ	7			2	11	3	12	3	6	8	14	
○	5 外間 琉華	2		3	1	1					1		1
	6 新垣 菜々花												
○	7 友利 日菜	6		1	3	7				1	2		2
○	8 名渡山 芽	2		6	1	3				3	4	1	5
	9 高嶺 心美												
	10 前川 理菜												
	11 宮城 志月												
	12 具志堅 妃南												
○	13 渡口 光	9		4	4	9	1	2	2	2	1		3
	14 翁長 琉那												
	15 古謝 和佳			1		2							
	16 長浜 杏												
○	17 神谷 早紀	16		2	7	16	2	2	1	2	4		6
	18 神谷 妃由												
コーチ	濱中 美己子												
合計		42		17	18	49	6	16	10	17	14	31	
成功率			0.0%		36.7%		37.5%						



《戦評》

1Q: 菊陵#16、東風平#7のジャンプボールでゲームが始まり、菊陵#17のドライブで先制する。菊陵オールコート、東風平ハーフマンツーマンゲームが展開する。菊陵は#7と#11がオールコートでプレッシャーをかけ、O-Reb.を獲得するがシュートが入らず得点につながらない。東風平#5のジャンプシュート、菊陵はドライブで得点を重ねる。東風平は#4のポストプレーからファウルをもらうが、FTがきまらずリズムを掴むことができない。4-8菊陵リードで1回目のTOを要求する。菊陵#11と#16の2on2から#11がジャンプシュートを打つがリングに嫌われる。東風平は#4のポストにボールを集め、菊陵のチームファウルが5つとなり、FTを得るがシュートミスとなる。菊陵は#18がファウルからFT2本を確実に沈め、点差を詰めさせない。6-13菊陵リードで終了。

2Q: 菊陵は#11の鋭いドライブと#17のゴール下のシュートが決まり、6-17とリードを広げる。東風平は#4がO-Reb.を頑張り、FTを獲得し追撃を図る。菊陵#7がドライブをきめ、オールコートのプレッシャーDef.からボールを奪い、主導権を渡さない。東風平も#17のドライブで13-21と粘りを見せる。菊陵#7のドライブからのターンシュートで15-25と点差を詰めさせない。さらに、菊陵がペイントエリアへ東風平をアタックさせず、24秒オーバータイムとなり、15-25で東風平TO。その後、菊陵がO-Reb.を頑張り、3Pシュートを放つが決まらず、15-25で菊陵リードで2Q終了。

3Q: 菊陵#7の3Pで始まる。東風平は#17から#7への合わせのプレーで対抗する。さらに、#13のターンからのジャンプシュートと#8の3P、#17への合わせが決まり23-29と追いつける。菊陵は#11と#17がシュートを決め返して10点差とし、流れを渡さない。東風平#17のO-Reb.からのシュートと#17の1on1を中心にOFを展開するが、シュートが決まらず後半1回目のTO。菊陵#11のパスカットから#17のリング下のシュートが決まり、菊陵が25-37と引き離しにかかったところで東風平2回目のTO。東風平#13がボール運びからドライブを決めるも、菊陵#10が東風平#13へボールプレッシャーをかけ、ボールをフロントコートへ進ませない。粘る東風平をオールコートのプレッシャーDFで圧力をかけ、得点に結びつけ、27-41菊陵リードで3Q終了。

4Q: 東風平は#13、菊陵は#11のOFコントロールでゲームがスタートし、菊陵#11が得点を重ね、さらに#17のバスケットカウントとボーナスで29-48と引き離し、オールコートでのDFの強度を上げ、攻撃の手を緩めない。残り5:09たらず東風平最後のTO。残り4分、東風平はオールコートマンツーマンに変更し、ボールを奪うが得点につながらない。菊陵はベンチメンバーも慌てずボールをフロントコートへ展開する。東風平も#4のO-Reb.と#17が意地のブザービーターを決めるが、40-54で菊陵が2回戦へ駒を進める。気持ちのこもったプレーを見せ、両チームの良さを発揮した素晴らしい試合であった。

戦評記入者：新川清(熊本県バスケットボール協会U15部会)